

※講座等で職員が不在の場合があります。ご理解をお願いします。

日	月	火	水	木	金	土
1	2 川柳・ノルディック	3 健康本極拳 4年生福祉活動 10:00	4 ちぎり絵	5 ラージ	6	7 倉吉市コミュニティセンター活動展 12/7・8
8 楽しくつながるおがもミーティング 10:00	9	10 健康本極拳 あい・リスン 10:00 民児協定例会 19:00	11 手芸・吹き矢	12 ラージ 体づくり部会 19:30	13 うた 子鴨の会 10:00	14 土の会(陶芸)
15 土の会(陶芸) 入学前交流講座 10:00 除雪機講習会 13:30	16 ノルディック スマホ教室 10:00 自治公館長会 19:30	17 健康本極拳・切り絵	18 吹き矢 男のクラブ 10:00	19 ラージ	20 隣のDAI学院 10:00 健康体操 10:00	21 12月20日の午後は研究大会のためコミセン職員は不在です。ご了承ください。
22	23 ノルディック	24 健康本極拳	25	26 ラージ	27	28 土の会(陶芸) たより等配布日
29 土の会(陶芸)	30	31	 なごもう会 9・23日(月) 【文化祭の忘れ物について】(3ページに詳細掲載)小鴨コミセンで預かっています お休みします 布ぞうりクラブ・水墨同好会・版画クラブ			
年末年始休業 12/28~1/3						

12・1月のお知らせ

講座・教室のお申し込みについて
FAX、メールの場合は、名前、住所、電話番号、申込講座名をご記入ください。
詳細は、小鴨コミュニティセンター(電話28-0964)までお問い合わせください。

12/13
(金)

子育てママ講座



「ガラスデコアート ～クリスマスバージョン」

小鴨地区で子育て中のママ、プレママを応援する講座を開催します。
一緒に来られるお子さまに必要なものをご持参ください。

スタンドグラスのような貼ってはがせる透明感のあるシールが作れる不思議な絵の具で作ります。

日時:12月13日(金)午前10時~11時30分
場所:小鴨コミュニティセンター・やまびこ人権文化センター
講師:河本睦美さん 申込締切:12月9日(月)
参加費:500円程度(材料/茶菓子代)

※メールでの申し込み可



12/15
(日)

小鴨地区防災ボランティア講座

「小鴨地区の除雪機の操作方法と補助金申請について」

除雪に関わる申請等、除雪機の貸出順番・返却について、小鴨地区自治公民館協議会長がお話します。実際に除雪機操作の実習をします。各自治公民館で除雪機を使った作業に関われる方は、どちらかにぜひご参加ください。申し込みは小鴨コミュニティセンターまで。

1/18
(土)

第1回 日時:令和6年12月15日(日)午後1時30分~3時(申込締切 12/12)
第2回 日時:令和7年1月18日(土)午前10時~11時30分(申込締切 1/9)
場所は2回とも小鴨コミュニティセンター・やまびこ人権文化センターです。

おがもコミセンだより

小鴨コミュニティセンター発行 令和6年12月1日No. 45

倉吉市中河原772-6 TEL 28-0964 FAX 28-6034
Email koogamo@ncn-k.net
http://www.ncn-k.net/koogamo/

令和3年4月より倉吉市小鴨公民館から小鴨コミュニティセンターになりました。



メール用



HP用



ブログ用

開館時間:月~金 午前9時~午後5時

【もくじ】 1ページ:先月の様子(ピックアップ) 2・3ページ:先月の様子、川柳、笑顔だより、食生活改善推進会より ほか
4ページ:今月の行事予定 ほか

小鴨地区文化祭



11月16日(土)11月17日(日)の2日間に渡り、小鴨コミュニティセンター・やまびこ人権文化センターにて、小鴨地区文化祭を開催しました。1日目は、オープニングセレモニーで色とりどりの風船を来場者で空へ放ちました。外ではさつまいもスティックや綿菓子等のふるまい、館内では地域の方の作品展示、子どもコーナーのほか、映画鑑賞もありました。

中学生ボランティアの生徒達が受付などを手伝ってくれました▼

2日目は1日目に続き、館内では作品展示、子どもコーナー、外では餅つきをし、来場者に餅をふるまいました。ピザやフランクフルトの販売もあり、食生活改善推進員による塩味テストと「きのこたっぷりサンラータン」の提供もありました。老若男女問わず、たくさんの方にご来場いただきました。ありがとうございました。



◀高校生地域活動グループ「ししGAM07」が子どもコーナーを担当しました。



1日目のオープニングでは「小鴨地区オリジナルマスコットキャラクター」受賞作品の表彰を行いました。最優秀賞は、小鴨小学校児童のデザイン「星ほたる」が受賞しました。



11月の様子

小鴨コミュニティセンター主催事業や、各種団体の活動を紹介しています。

11月12日(火)

あい・リスンコミュニティ・おがも



初めて参加の方がおられたので、みんなで自己紹介をしました。松ぼっくりの工作は、みんな子どもの頃に返って楽しみました♪

11月14日(木)

子育てママ応援講座

「手形足型ペタペタアート」



今年も、講師にkicori岡村弓華さんを迎え開催しました。毎年大人気の講座です♪

「思いでに残る作品づくりは普段なかなかできないので、このような機会はとても嬉しいです。楽しかったです♪」「ママさん達とお話しながら、楽しくかわいくペタペタアートができました。11か月の記念、大切にしたいです。ありがとうございました。」など感想をいただきました。



おがも川柳会

寒暖差洋服選び迷う日日	世界一テレビはみ出す翔平さん	若手でも頼まれ役連る気出す	金儲けできるとネットうその皮	皮むいて一列並ぶ柿のれん	貧乏も苦勞もみんないい業	若返り出来る葉が欲しいなあ	朝昼晩忘れず飲んで葉漬け	母さんのまじないとてもよく効いた	飲み忘れ昼の葉が貯まるなあ
-------------	----------------	---------------	----------------	--------------	--------------	---------------	--------------	------------------	---------------

みえ子	敦子	寿々子	白萩	祐子	風露	酔芙蓉	瑞子	よう子	さち子
-----	----	-----	----	----	----	-----	----	-----	-----

11月15日(金)

となりのこうみんかんクラブ



小学校授業参観後の保護者懇談会の間に開催しています。ものづくりでは折り紙でクリスマス飾りを作りました。カードゲームやボードゲームをしたり、ぬり絵をしたりして過ごしました。



地域の応援団の大人と一緒に過ごしています。



11月18日(月)

おがもカーシェアリング倶楽部

秋のお出かけツアー



おがもカーシェアリング倶楽部の「秋のお出かけツアー」が開催されました。バスで足立美術館へ行き、芸術品や美しい庭園を鑑賞しました。

道の駅あらエッサでは天ぷら定食を堪能しました。お菓子の壽城で買い物も満喫し、参加者からは「良い気分転換になった」などと感想がありました。



受賞おめでとうございます

小鴨川柳会の中井孝子さんが、新日本海新聞社主催の日本海柳檀「茗人賞」を受賞されました。おめでとうございます。



11月24日(日)

〇〇の秋を楽しもうでー

午前はeスポーツ(太鼓の達人・任天堂スイッチスポーツ)と男のクラブのコーヒー、午後は歌とギターの懐かしいフォークソング名曲コンサートが開催されました。



スポーツの秋



芸術の秋

橋本憲二さん

小鴨地区食生活改善推進員より

きのこたっぷりサンラータン



倉吉市食生活改善推進員連絡協議会講義と実習レシピより「健康教室～減塩を意識した食事をしよう」

小鴨地区食生活改善推進委員会のマスコットキャラクターです！

(材料) 4人分

- ◆しめじ 60g
- ◆えのきたけ 60g
- ◆干しいたけ 5個(10g)
- 水 600g
- ◆鶏ミンチ 80g
- ◆白ねぎ 40g
- ◆赤唐辛子 1本
- ◆生姜 20g
- ◆酒 大さじ2(30g)
- ◆酢 大さじ1(15g)
- ◆濃口しょうゆ 大さじ1(18g)
- 片栗粉 大さじ1(9g)
- 水 大さじ2(30g)

(作り方)

- ①干しいたけはカッコの分量の水で戻し、軸と石づきを取り、せん切りにする。
- ②しめじ、えのきたけは、石づきを取ってほぐす。
- ③生姜はせん切りにする。
- ④白ねぎはせん切りにする。
- ⑤唐辛子は種を取り、輪切りにする。
- ⑥①の戻し汁に、鶏肉、②、③を加えて煮る。
- ⑦火が通ったら、酒、酢、濃口しょうゆ、④、⑤を加え、最後に片栗粉を分量の水で溶いたものを加えてトロミを付ける。

- ★干しいたけの戻し汁、鶏ミンチのだしの旨味を活かします。
- ★香味野菜と酢の酸味で、塩分を控えることができます。



☺ 小鴨コミセン笑顔だより ☺

「笑顔あふれるまちづくり」は多くの住民の支えによって成り立っている

今年も残すところあと1ヶ月となりました。今年も猛暑、台風の接近など心配事が多くありましたが、小鴨地区の大きな事業がほぼ予定どおりに実施できました。11月中だけでも、グラウンドゴルフ交流会、地区文化祭、少年少女のつどい、コミセンの日のコンサートにおいて、想定以上の参加者を得てにぎやかに開催されたことに感謝申し上げます。



地区文化祭では地区振や自治公協議会の皆さん、民児協、食改、コワラの皆さんに、大変お世話になりました。特に自治公民館長の皆さまには会場準備をはじめ、いつも裏方の仕事を担当していただいています。おかげさまで多くの来場者に楽しんでいただき、素晴らしい作品に触れていただきました。心より感謝申し上げます。おかげさまで言えば、今回の文化祭でも中学生、高校生が活躍してくれました。さすがの高校生は企画力、実行力を発揮して「子どもコーナー」を担当してくれました。中学生ボランティアの皆さんが手伝ってくれて助かりました。というより居なかったら文化祭は回っていません。というより居なかったら文化祭は回っていません。皆さんの「ありがとう」と感謝の言葉しかありません。地域住民がお互いに支え合える「笑顔あふれるまち おがも」はいいところですね。